

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公開番号】特開2007-68028(P2007-68028A)

【公開日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-010

【出願番号】特願2005-253798(P2005-253798)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 B

G 06 F 3/048 6 5 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムであって、

編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得手段と、

前記取得手段により得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基づいて、前記画像データを送信すべき表示装置を決定する決定手段とを有することを特徴とする電子会議システム。

【請求項2】

画像データの編集の不許可是、前記画像データに基づく前記表示装置への画像の表示のみを許可することであることを特徴とする請求項1に記載の電子会議システム。

【請求項3】

前記情報が画像データの編集の許可を示している場合、前記画像データに対するメモ情報の付加を許可する手段を更に有することを特徴とする請求項1に記載の電子会議システム。

【請求項4】

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムであって、

編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得手段と、

前記取得手段により得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基づいて、前記画像データを表示すべき表示装置の表示領域を決定する決定手段とを有することを特徴とする電子会議システム。

【請求項5】

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムの制御方法であって、

編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得工程と、

前記取得工程において得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基づいて、前記画像データを送信すべき表示装置を決定する決定工程とを有することを特徴とする電子会議システムの制御方法。

【請求項6】

請求項5に記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 7】

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムの制御方法であって、
編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得工程と、
前記取得工程において得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基
づいて、前記画像データを表示すべき表示装置の表示領域を決定する決定工程とを有す
ることを特徴とする電子会議システムの制御方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る電子会議システムは以下のような構成を備える。即ち、

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムであって、
編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得手段と、
前記取得手段により得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基
づいて、前記画像データを送信すべき表示装置を決定する決定手段とを有することを特徴
とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る電子会議システムは以下のような構成を備える。即ち、

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムであって、
編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得手段と、
前記取得手段により得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基
づいて、前記画像データを表示すべき表示装置の表示領域を決定する決定手段とを有することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る電子会議システムの制御方法は以下の
ような工程を備える。即ち、

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムの制御方法であって、
編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得工程と、
前記取得工程において得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基
づいて、前記画像データを送信すべき表示装置を決定する決定工程とを有することを特徴
とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る電子会議システムの制御方法は以下のような工程を備える。即ち、

画像データを受信して表示装置に表示する電子会議システムの制御方法であって、

編集の許可か否かを示す情報が付加された画像データを取得する取得工程と、

前記取得工程において得られた前記画像データに対する編集の許可か否かを示す情報に基づいて、前記画像データを表示すべき表示装置の表示領域を決定する決定工程とを有することを特徴とする。